Rotary
District 2790

COPY FOR MEMBERS
To Club Presidents
and Secretaries in
DISTRICT2790

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

No. 4
2026-27
2026年10月号

CREATE LASTING IMPACT

■ロータリー特別月間
地域社会の経済発展月間

2026-27 年度 国際ロータリー会長
Olayinka Hakeem Babalola
オラインカ・ハキーム・ババロラ
トランス・アマディ・ロータリークラブ
（ナイジェリア・リバーズ州）

■ ガバナー事務所
〒260-0042 千葉市中央区椿森 3-1-1-302
TEL043-284-2790 FAX043-256-0008
E-mail:26-27gov@rid2790.jp URL:https://www.rid2790.jp/

これからの地域社会の発展について

国際ロータリー第 2790 地区
2026-27 年度 ガバナー
森島 弘道
（新千葉ロータリークラブ）

10 月は「地域社会の経済発展月間」です。私たちは今、人口減少や激変する社会情勢といった、地域社会の根幹を揺るがす大きな課題に直面しています。

先日、日本青年会議所関東地区千葉ブロック協議会主催の「Chiba ミライサミット」に参加・登壇し、「地域団体が果たす役割と団体間連携の可能性について」及び、「未来を担う人材と持続可能な連携について」というテーマのもと、一団体にとどまらず、多くの団体が連携して新たな事業や地域活性化への取り組みを展開することについて、考える機会をいただきました。

今年度、オラインカ・H・ババロラ RI 会長は「持続可能なインパクトを生み出そう」というテーマを掲げています。これは換言すれば、「単発の寄付や一時的な支援で終わらせるのではなく、地域社会に根を張り、人々の自立を支え続ける『仕組み』をつくること」に他なりません。

このサミットで他団体のリーダー・行政や大学の代表者と考えを交わす中で、これからの地域発展に向けた仕組みづくりのために、私たちロータリーが果たすべき「2つの役割」について考えております。皆さんはどのようにお考えになりますか。

1. 産学官民をつなぐコーディネーター

人口減少が進むこれからの時代、一つの団体だけで地域を支えるのには限界があります。今求められているのは、自治会やＮＰＯ等の地域団体、学校、大学、企業、そしてロータリーが、それぞれの「得意なこと」を持ち寄れる仕組みの構築です。ロータリークラブはその高い信用とネットワークを活かし、地域のバラバラだった力を結びつけるコーディネーターであり、皆をつなぐことができます。ボランティアの現場とビジネスの現場をつなぎ、地域社会に「持続可能なインパクト」を生み出していきましょう。

2. 職業奉仕の視点から創る「自立の仕組み」

地域を助ける活動を、個人の「無償のボランティア」だけに頼ってしまうのではなく、みんなが助かり、手伝ってくれた若者にも適正な経済的循環が生まれるような構造を作っていくことです。これこそが、私たちが実践できる「職業奉仕」の姿であり、人々の自立を支え続ける仕組みづくりにつながるのです。

国際ロータリーは、こうした持続可能な地域づくりを推進するために、私たち自身の組織環境を変えていく必要があるという方針を示しています。これまで現役世代の重荷とされてきた「会費等の高コスト」「毎週の例会という時間的拘束」「前例主義による若手・女性の定着難」といった課題に対応するため、近年では多様な「クラブの種類・形式・モデル」が柔軟に認められるようになりました。

コロナ禍を経験した若い世代は、飲食を伴わないオンラインの活用など、効率的で新しい会合の仕方を重視する傾向にあります。しかし、私を含めて、これまでロータリーを支えてきた世代は、飲食を共にする対面の親睦を重んじてきました。その親睦を醸成するための方法として、同じものを食べながら膝を突き合わせて語り合う時間の意義を再確認しています。

伝統的な方法だからと敬遠するのではなく、良かったことは継続するという視点を含めた議論が重要です。

今一度、皆様のクラブが活動する「地域社会」に目を向け、そして、奉仕のニーズをよく知る自治会やＮＰＯと連携しながら、地域社会の活性化が図れることを期待いたします。

持続可能なインパクトを生み出そう

米山月間に寄せて

2026-27 年度　米山記念奨学委員会
委員長
山本 美代子（習志野中央 RC）

ロータリー米山記念奨学会事業は、日本のロータリー全地区による国際奉仕事業です。

日本で学ぶ外国人留学生に、奨学金を支給し支援することにより日本と世界の平和の懸け橋になる人材を育てています。

その背景には二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、平和日本を世界に伝え国際親善と世界平和に寄与したいという戦後のロータリアン会員の強い願いがありました。これまでの累計奨学生数は約 25,000 人、出身国は世界 134 の国と地域に及びます。

奨学生は毎月 1 回以上世話クラブの例会に出席し、会員との交流により日本の社会を知りロータリー奉仕の精神について学びます。奨学生一人ひとりに各ロータリークラブが世話クラブとなり、会員がカウンセラーとなって日常の相談役を務める奨学生のフォローをしていきます。

世話クラブには奨学生一人につき年間 6 万円の公益財団法人米山記念奨学会から補助があります。奨学生の例会食事代や行事参加費など奨学生の為にお使いいただき、カウンセラーの経済的負担が大きくならないよう補助金が出ております。

奨学金は学部課程 10 万円、修士博士課程 14 万円、課程修了まで最長 2 年間、こちらも公益財団法人米山記念奨学会からお振込みをいただくようになっております。

10 月は米山月間となります。奨学生が卓話をプレゼンさせていただきます。

自己紹介、出身国、大学での研究内容、ロータリアンとの交流など発表させていただきます。是非、奨学生を卓話にお呼びいただけますようお願い致します。世話クラブ以外で卓話をさせていただくことで学びの場を広げていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

米山奨学会へのご寄付は普通寄付と特別寄付の 2 種類です。米山事業は毎年いただく寄付金だけでなりたっています。特別寄付は任意で金額に決まりはなく、個人法人クラブなどお受けしております。普通寄付は安定財源として各クラブが決定した金額を、会員数分を全クラブからご協力をいただいております。年間約 900 人にのぼる奨学金の安定財源として普通寄付が必要なのです。1967 年に財団法人の許可申請で一定収入が見込めると文部省を説得し設立許可を得た経緯があるためです。普通寄付のご協力を感謝申し上げます。そして特別寄付に関しても皆様のご協力に感謝申し上げます。おかげさまで今年度は、29 名の奨学生が活動させていただいております。

奨学期間が終了しますと学友となります。米山学友会は日本に 34 団体、海外に 10 団体、計 43 団体の学友会があり、それぞれに活躍しております。米山学友からの寄付金もこれまでに 1 億 3 千万円以上に上り、ロータリアンになった米山学友は全国で 300 人以上おります。

第 2790 地区は現在学友会理事役員が 15 名で構成されており、奨学生のフォローや研修会のお手伝いなど積極的に活動しており、奨学生と学友のベストな関係を築いています。

引き続き米山記念奨学会をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2026 年度　米山記念奨学生紹介

本年度の米山奨学生のみなさんです。
卓話依頼お待ちしております。

①氏名　②表記氏名（カナ）　③呼称氏名（カナ）　④ LINE 名　⑤国籍
⑥学校名称　⑦世話クラブ　⑧⑨⑩カウンセラー

①宮　玉冰
②グウ ギョクヒョウ
③グウ ギョクヒョウ
④グー
⑤中国
⑥江戸川大学
⑦千葉幕張 RC
⑧鈴木達矢

①解　少瀟
②カイ ショウショウ
③カイ ショウショウ
④カイ ショウショウ
⑤中国
⑥千葉科学大学
⑦銚子 RC
⑧石毛充

① Ali Hasnat
②アリ , ハスナト
③ア リ
④ Ali Hasna
⑤パキスタン
⑥千葉科学大学
⑦東金 RC
⑧高木峻祐
⑨小林弘明

①ソン チヤンシユ
②ソン チヤンシユ
③チャンシュ
④チャンシュ
⑤中国
⑥千葉工業大学
⑦成田 RC
⑧藤崎直也
⑨佐藤奈三江
⑩今田万里

①崔　理智
②チエ　イジ
③チエ　イジ
④いじ
⑤韓国
⑥千葉工業大学
⑦君津 RC
⑧岡野直美

①魏　立晴
②ウェイ　リーチン
③アイリーン
④ Irene
⑤台湾
⑥千葉商科大学
⑦市原中央 RC
⑧大倉崇

①ゴ ドゥック タム
②ゴ ドゥック タム
③タム
④タム
⑤ベトナム
⑥東京情報大学
⑦千葉北 RC
⑧吉田武司

①ドアン ティ トゥエット
②ドアン ティ トゥエット
③ドアン ティ トゥエット
④ユキ
⑤ベトナム
⑥麗澤大学
⑦富里 RC
⑧冨一美
⑨小藪和美

①マーラシンハ ベーディラゲー , ニメーシカーネランジャニー マーラシンハ
②マーラシンハ ベーディラゲー , ニメーシカーネランジャニー マーラシンハ
③ニメーシカー
④ Nimeshika
⑤スリランカ
⑥開智国際大学
⑦船橋みなと RC
⑧中野陽介

①焦　攀
②ショウ　ハン
③ショウ
④ショウ
⑤中国
⑥江戸川大学
⑦松戸北 RC
⑧関由貴
⑨平田洋一

①盧　民聖
②ノ ミンソン
③ミンソン
④の
⑤韓国
⑥国際医療福祉大学
⑦千葉 RC
⑧大田嘉之

①メザー , カセン
②メザー , カセン
③カセン
④火仙（カセン）
⑤カナダ
⑥国際武道大学
⑦勝浦 RC・鴨川 RC
⑧内村愛

①呉　傑凱
②ゴ　ケツガイ
③ゴ　ケツガイ
④ゴ　ケツガイ
⑤中国
⑥順天堂大学
⑦市川行徳 RC
⑧森川淳

①麦　力蘇
②マイ　リス
③マイ　リス
④マイリス
⑤中国
⑥城西国際大学
⑦佐倉 RC
⑧坪井尚也

①ライン ヤモン フー
②ライン ヤモン フー
③モン
④ MONE
⑤ミャンマー
⑥神田外語大学
⑦大網 RC
⑧坂本元美

①李　想
②リ　ソウ
③ソ ウ
④ XIAN
⑤中国
⑥神田外語大学
⑦市原 RC
⑧檜垣昌宏一
⑨角谷太

①王　芸婷
②オウ　ゲイテイ
③オウ　ゲイテイ
④オウ　ゲイテイ
⑤中国
⑥聖徳大学
⑦松戸東 RC
⑧峯崎崇聡

①ズオン , フエン ティ
②ズオン , フエン ティ
③ズオン
④ DUONG
⑤ベトナム
⑥千葉工業大学
⑦千葉港 RC
⑧山本要子

①カルパハナ シャヌカ　ササン
②カルパハナ シャヌカ　ササン
③ササン
④ササン
⑤スリランカ
⑥千葉商科大学
⑦八千代中央 RC
⑧田代充
⑨遠藤陽介

①ニャン リン テッ
②ニャン リン テッ
③ニャン
④ Nyan Lin Htet
⑤ミャンマー
⑥千葉商科大学
⑦成田空港南 RC
⑧土屋俊夫

①範　琴
②ハン　チン
③ハン
④ FAN QIN
⑤中国
⑥千葉大学
⑦木更津東 RC
⑧堀内正人

①王　若瑄
②オウ　ジャクセン
③オウ
④オウ　ジャクセン
⑤中国
⑥千葉大学
⑦八街 RC
⑧生形健一

①バーサンバト , ウスフバヤル
②バーサンバト , ウスフバヤル
③ウスフ
④ウスフ
⑤モンゴル
⑥中央学院大学
⑦柏西 RC
⑧海老沼孝二

①李　俊抒
②イ ジュンソ
③イ
④イ
⑤韓国
⑥東京理科大学
⑦松戸 RC
⑧小熊祐子

①劉　憬冉
②リュウ　ケゼン
③リュウ
④ No Promises
⑤中国
⑥東京理科大学
⑦浦安 RC
⑧吉野恵三子

①娜地熱　艾米尔丁
②ナディレ エミルディン
③ナディレ
④ナディレ
⑤中国新疆ウイグル自治区
⑥明海大学
⑦富津中央 RC
⑧榎本守男

①レー ティ トゥイ リン
②レー ティ トゥイ リン
③リン
④トゥイ リン
⑤ベトナム
⑥明海大学
⑦白井 RC
⑧石戸謙一

①コミッサロワ エレナ
②コミッサロワ エレナ
③エレナ
④ Elena
⑤ロシア
⑥麗澤大学
⑦習志野中央 RC
⑧山崎由美

①聂　婷仪
②ショウ テイギ
③ショウ テイギ
④ Teigi
⑤中国
⑥東京大学
⑦船橋東 RC
⑧三須榮光

ロータリー財団奨学生候補者
第１回オリエンテーション・財団学友会総会開催報告

2026-27 年度　ロータリー財団統括委員会
奨学生・学友委員会　委員長
渡邊　英子（野田セントラル RC）

国際ロータリー第 2790 地区 2026-27 年度派遣ロータリー財団奨学生候補者第１回オリエンテーションを、7 月 18 日（土）オークラ千葉ホテルにおいて開催しました。今年度はグローバル補助金奨学生２名（宮澤未祐さん［成田 RC 推薦］・遠山未来さん［千葉緑 RC 推薦］と地区補助金奨学生１名（木場咲良さん［松戸東 RC 推薦］）を派遣することとなりましたが、財団奨学生は派遣前にオリエンテーションを受講することが義務づけられており、当地区では例年２回のオリエンテーションを実施しています。

当日は、尾崎裕一ガバナーエレクトをはじめ、平塚新兵衛ガバナーノミニー、梶原等ロータリー財団統括委員長、木頭孝男統括副委員長、奨学生・学友委員会、財団学友会の皆様、奨学生候補者ならびにカウンセラーが出席し、留学に向けた第一歩となる充実した一日となりました。

開会にあたり尾崎ガバナーエレクトより激励のご挨拶をいただき、続いて梶原財団統括委員長より「ロータリーについて」と題した卓話が行われました。ロータリーの理念やロータリー財団について、またロータリーの平和構築、財団奨学生に期待される役割について説明があり、候補者は熱心に耳を傾けていました。

その後、奨学生・学友委員会より候補者およびカウンセラーに対するガイダンスを行い、留学までの準備や派遣中の心構えなどについて説明しました。また、財団学友会の清水清子会長より学友会組織や活動内容の紹介があり、留学後も続くロータリーとのつながりについて理解を深める機会となりました。

候補者によるスピーチでは、「現地のロータリアンに日本について紹介する」をテーマに、奨学生候補者３名がそれぞれ工夫を凝らしたプレゼンテーションを行いました。日本文化や自身の研究・留学への思いを交えた発表は個性豊かで、実際に留学先でも興味深いプレゼンテーションができると期待される内容でした。

学友会からのアドバイス

続いて財団学友によるアドバイスのセッションでは、留学生活や現地ロータリアンとの交流、困難を乗り越えた経験などが紹介され、候補者にとって大変参考となる内容でした。質疑応答も活発に行われ、留学への期待と意欲をさらに高める有意義な時間となりました。

オリエンテーション終了後には財団学友会総会も開催され、役員改選など今後の活動について協議を行いました。その後の懇親会では、候補者、カウンセラー、委員、学友会会員が親睦を深め、世代を超えた交流の輪が広がりました。

今後８月９日の第２回オリエンテーションを終えると正式に奨学生として認証され、それぞれの留学先へ出発します。３名の奨学生がそれぞれの留学先で大きく成長し、世界各地で活躍されることを心より期待しています。

学友会総会

尾崎ガバナーエレクトご挨拶

「ポリオあと少し」のポーズで記念撮影

未来を育み、世界を結ぶ ― 青少年交換プログラム

2026-27 年度　青少年プロジェクト統括委員会
青少年交換委員会　委員長
夏海　剛（佐倉 RC）

いつも青少年交換プログラムに温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

青少年交換プログラムは、単なる語学留学ではありません。50 年以上にわたり、世界 100 を超える国と地域で毎年約 7,500 人の若者が参加する、ロータリーを代表する国際親善を目的とした青少年奉仕活動です。若者を「親善大使」として世界へ送り出し、海外からの学生を家族の一員として迎え入れる。その一つひとつの出会いが国境を越えた友情と相互理解を育み、平和な世界の実現へとつながっています。

この夏も、多くの学生がかけがえのない経験を胸に帰国しました。長期留学では関口絢音さん（浦安 RC・オーストラリア）、金杉旺汰さん（八千代 RC・カナダ）。短期留学では篠﨑花音さん（千葉幕張 RC・スウェーデン）、田畑桜空さん（茂原 RC・メキシコ）が、それぞれ異文化に触れ、多くの出会いを通して大きく成長しました。その経験は、生涯の財産となることでしょう。

そして今、その歩みは新たな世代へと受け継がれています。現在、ベルギーへ長期留学中の濱野賢人さん（八千代 RC）に続き、ベルギーからオスカー・マレシャルさんが来日しました。ホストファミリーやホストクラブをはじめ、多くの皆様の温かな支えのもと、日本での生活や地域との交流を深めています。一人の学生を迎えることは、日本を知っていただくとともに、私たち自身が世界への理解を深める機会でもあります。

さらに、このたび実施された選抜試験を経て、2027-28 年度派遣候補生が決定しました。長期候補生の齋藤帆奈さん（勝浦 RC）、佐藤穂花さん（船橋西 RC）。短期候補生の井上結夢さん、久島颯空さん（千葉幕張 RC）、塩田優芽さん、関大輝さん（勝浦 RC）、篠崎眞さん（松戸北 RC）は、10 月から約 9 か月間のオリエンテーションに臨みます。異文化理解や危機管理、ロータリーの理念を学び、世界へ羽ばたく準備を進めます。帰国後は ROTEX（ロータリー青少年交換学友会）の一員として経験を次の世代へ伝え、後輩たちの挑戦を支えることが期待されています。

青少年交換プログラムは、学生だけを育てる活動ではありません。ホストファミリー、ホストクラブ、スポンサークラブ、そして地区のロータリアン一人ひとりの支えによって成り立つ奉仕活動です。一人の若者を支えるその温かな思いは、やがて地域をつなぎ、国と国との友情を育み、世界を結ぶ力となります。

** 未来を担う若者たちの挑戦を、共に支え、共に育てる。**　その積み重ねこそが、ロータリーが未来へ受け継ぐ最も価値ある奉仕であり、平和を築く礎になると信じています。

今後とも、青少年交換プログラムへの変わらぬご理解とご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

金杉旺汰さん

オスカー・マレシャルさん

派遣生の写真

関口絢音さん

安心して参加できるクラブづくりを考える
― 2026-27 年度 危機管理セミナー報告 ―

地区危機管理委員会
委員長
大木　英之（千葉若潮 RC）

2026 年 8 月 8 日（土）、千葉県教育会館において、第 2790 地区危機管理委員会セミナーを開催いたしました。当日は事前の登録予定を 10 名以上上回る多くの皆様にご参加いただき、危機管理への関心の高さを改めて感じる機会となりました。一方、予想を上回るご来場により会場が手狭となり、参加されました皆様に大変窮屈な思いをさせてしまいましたことをお詫び申し上げます。

開会にあたり、森島弘道ガバナー、尾崎裕一ガバナーエレクト、平塚新兵衛ガバナーノミニーの 3 名からご自身のハラスメントに関する考えを交えたご挨拶をいただきましたが、参加アンケートに「来賓挨拶の内容が一番勉強になった」という声があったほどのお話からセミナーはスタートしました。

第一部では、藤﨑泰裕危機管理副委員長より「会長アンケートから見る第 2790 地区の現状」と題し、地区内 75 クラブの会長からご回答いただいたアンケート結果をもとに、ハラスメントに対する認識や各クラブの現状を報告しました。続いて、津留起夫 RIJYEM 研修部門委員から「危機事例の共有」として、他の地区で実際に発生したトラブル事例を踏まえ、ロータリー活動における危機管理の重要性についてお話をいただきました。

第二部は「専門家と考える安心して参加できるクラブ運営」をテーマに、危機管理委員会の専門委員の 3 名からご講演いただきました。弁護士の渡辺智志委員からは「セクハラ・パワハラとは」として基本的な考え方を、弁護士の山本宏子委員からは「ハラスメントの訴えがあった時に、どうする?」として相談を受けた際の対応や留意点を、医師の藤﨑康人委員からは「青少年（青少年交換・米山奨学事業）における危機管理」として医学的・専門的な視点を交えながらお話をいただきました。最後に寒郡茂樹地区ラーニングファシリテーターから講評をいただき、セミナーを締めくくりました。

また当日は、令和 8 年熊本地震への義援金募金に 40,000 円のご厚志をお寄せいただき、8 月 10 日に第 2790 地区の支援金口座へ全額送金いたしました。皆様の温かいご協力に心より御礼申し上げます。

セミナー終了後の懇親会は、京成千葉中央駅前の「アクア エ ソーレ」を会場に、こちらも当初の登録を上回る 44 名にご参加いただき、第 12 グループ高山公子ガバナー補佐の乾杯のご発声で始まり、危機管理委員会のメンバーと参加した会員で様々な危機管理について意見交換を行い、交流を深めました。最後は第 3 グループ江上俊彦ガバナー補佐から締めのご挨拶をいただき、盛会のうちに終了いたしました。

危機管理は、問題が起きてから対応するだけではなく、誰もが安心してロータリー活動に参加できる環境を日頃からつくることが大切です。本セミナーでの学びが、それぞれのクラブで危機管理について考え、より良いクラブ運営につながる一助となれば幸いです。ご参加、ご協力いただきました皆様に改めて御礼申し上げます。

藤﨑康人委員研修

山本宏子委員研修

危機管理セミナー会場の様子

懇親会危機管理メンバー

懇親会高山 AG

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

メジャードナー（財団）

設楽 正行
（成田 RC）
MD レベル 1

神崎 誠
（成田 RC）
MD レベル 1

上代 修二
（八千代 RC）
MD レベル 1

飯生 高一郎
（八千代 RC）
MD レベル 1

桑野 博之
（成田 RC）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

杉山 芳夫
（習志野 RC）
9 回

齊藤 三智夫
（成田 RC）
8 回

諸岡 市郎左衛門
（成田 RC）
7 回

ポリオ・プラス

鈴木 アデル
（柏西 RC）
4 回

原 秀明
（千葉幕張 RC）
1 回

原 秀明
（千葉幕張 RC）

上野 聡
（市原 RC）

宮武 淳
（市原 RC）

檜垣 昌宏
（市原 RC）

伊藤 隆治
（成田 RC）

年次基金シェア

上野 聡
（市原 RC）

宮武 淳
（市原 RC）

檜垣 昌宏
（市原 RC）

恒久基金・シェア

上野 聡
（市原 RC）

米山功労者

上代 修二
（八千代 RC）
17 回

遠藤 章雄
（八千代 RC）
16 回

神崎 誠
（成田 RC）
14 回

上野 聡
（市原 RC）
13 回

及川 喜和
（市原中央 RC）
12 回

武田 勲
（市原中央 RC）
11 回

時田 清次
（市原中央 RC）
10 回

杉　晟
（八千代 RC）
9 回

宮武 淳
（市原 RC）
7 回

檜垣 昌宏
（市原 RC）
7 回

角谷 太一
（市原 RC）
7 回

齊藤 三智夫
（成田 RC）
3 回

杉山 雅崇
（習志野 RC）
2 回

諸岡 市郎左衛門
（成田 RC）
1 回

新ロータリアン（敬称略）

中村 照文
（市原 RC）
建設業
6月4日

谷岡 芳江
（白井 RC）
歯科医業
7月6日

大塚 公裕
（白井 RC）
農業
7月6日

櫻井 竜也
（白井 RC）
総合ビルメンテナンス
7月6日

光井 祐治
（船橋 RC）
一般産業廃棄物
7月7日
野球観戦

谷嶋 純市
（東金 RC）
療養施設
7月7日

小川 和子
（東金 RC）
建築資材
7月7日

今西 航地
（東金 RC）
介護施設
7月7日

青山 真士
（市川行徳 RC）
不動産管理
7月15日

梅澤 伸治
（市川行徳 RC）
石油関連
7月15日

児玉 尚之
（成田 RC）
地方・商業銀行
7月24日

鍬 幸次
（八千代中央 RC）
保険業
8月25日
ゴルフ

高橋 未菜萌
（八千代中央 RC）
広告・宣伝
9月1日
音楽

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）例会出席率・会員数報告（2026 年 7 月末分）

グループ	クラブ名	出席率（%）	例会数	会員数 男性	女性	その他	合計	2026 7/1との増減
第1グループ	市川	100.00	4	34	4	0	38	1
	市川東	84.73	3	28	3	0	31	△1
	市川行徳	76.80	4	21	2	0	23	2
	浦安	79.30	3	22	3	0	25	0
	市川シビック（会員数は市川シビックローズRSC含む）	79.44	3	24	0	0	24	0
	浦安ベイ	67.00	3	8	3	0	11	0
	平均	84.21	3.33	22.83	2.50	0.00	25.33	2
第2グループ	船橋	82.51	3	34	0	0	34	1
	船橋西	83.69	4	16	5	0	21	0
	鎌ケ谷	82.40	5	25	0	0	25	1
	船橋東	76.25	4	17	2	0	19	1
	船橋南	100.00	3	8	2	0	10	0
	船橋みなと	81.28	3	12	2	0	14	1
	平均	82.93	3.67	18.67	1.83	0.00	20.50	4
第3グループ	千葉（会員数は千葉コネクトRSC含む）	86.20	3	132	8	0	140	8
	新千葉	68.16	4	61	0	0	61	3
	千葉西	82.94	4	37	8	0	45	2
	千葉中央	80.25	3	24	5	0	29	3
	千葉幕張	81.90	3	29	5	0	34	2
	千葉東	85.71	2	20	3	0	23	0
	千葉若潮	74.20	2	33	2	0	35	1
	平均	80.93	3.00	48.00	4.43	0.00	52.43	19
第4グループ	千葉南	78.16	4	55	6	0	61	0
	市原	50.90	2	83	5	0	88	0
	千葉港	75.64	3	24	4	0	28	0
	市原中央	75.00	4	30	1	0	31	0
	千葉北	73.00	3	29	4	0	33	0
	千葉緑	78.26	2	23	2	0	25	0
	平均	68.05	3.00	40.67	3.67	0.00	44.33	0
第5グループ	木更津	77.85	4	21	5	0	26	0
	上総	84.62	2	13	1	0	14	1
	富津中央	60.87	3	37	11	0	48	4
	木更津東	73.62	4	38	5	0	43	0
	君津	81.98	3	38	5	0	43	2
	袖ケ浦	84.65	3	18	3	0	21	0
	富津シティ	68.90	3	13	2	0	15	0
	平均	74.29	3.14	25.43	4.57	0.00	30.00	7
第6グループ	館山	67.07	4	42	5	0	47	1
	鴨川	77.58	4	25	2	0	27	0
	勝浦	88.95	5	35	3	0	38	0
	千倉	83.33	1	3	3	0	6	0
	鋸南	87.87	3	9	2	0	11	0
	館山ベイ	62.97	4	28	0	0	28	0
	平均	76.43	3.50	23.67	2.50	0.00	26.17	1
第7グループ	茂原	79.82	4	53	10	0	63	9
	東金	55.25	3	34	4	0	38	3
	大原	92.50	4	9	1	0	10	0
	大多喜	66.58	3	9	3	0	12	0
	成田空港南	69.93	3	19	0	0	19	1
	茂原中央	59.43	3	30	2	0	32	2
	大網	90.00	4	22	3	0	25	1
	東金ビュー	90.90	2	10	1	0	11	0
	平均	72.86	3.25	23.25	3.00	0.00	26.25	16
第8グループ	銚子	83.35	5	34	2	0	36	1
	旭	72.60	3	31	3	0	34	0
	八日市場	76.76	3	30	3	0	33	0
	銚子東	64.00	3	23	3	0	26	0
	平均	75.19	3.50	29.50	2.75	0.00	32.25	1

グループ	クラブ名	出席率（%）	例会数	会員数 男性	女性	その他	合計	2026 7/1との増減
第9グループ	佐原	73.65	4	38	0	0	38	0
	多古	69.20	3	17	0	0	17	0
	小見川	83.11	4	23	1	0	24	0
	佐原香取	89.20	2	23	1	0	24	0
	平均	78.64	3.25	25.25	0.50	0.00	25.75	0
第10グループ	成田	68.56	4	57	12	0	69	△1
	八街	81.13	2	23	3	0	26	△1
	印西	60.00	1	6	0	0	6	0
	白井	75.00	3	14	2	0	16	3
	富里（会員数は富里グローバルRSC含む）	69.48	4	38	1	0	39	0
	成田コスモポリタン	53.94	4	71	4	0	75	0
	平均	65.37	3.00	34.83	3.67	0.00	38.50	1
第11グループ	柏	74.50	4	51	9	0	60	0
	我孫子	82.28	3	29	3	0	32	0
	柏西	79.89	4	40	6	0	46	1
	柏東	88.24	5	28	6	0	34	1
	柏南	73.42	3	23	4	0	27	2
	柏中央	70.00	2	26	4	0	30	1
	平均	78.17	3.50	32.83	5.33	0.00	38.17	5
第12グループ	習志野	70.05	5	25	1	0	26	0
	八千代	86.23	4	53	0	0	53	0
	佐倉	76.20	3	39	3	0	42	2
	八千代中央	87.71	3	20	3	0	23	0
	四街道	62.35	4	21	5	0	26	0
	習志野中央	70.17	4	41	5	0	46	2
	佐倉中央	57.14	3	4	3	0	7	0
	平均	75.34	3.71	29.00	2.86	0.00	31.86	4
第13グループ	松戸	88.31	4	53	2	0	55	0
	松戸東	90.58	4	39	0	0	39	0
	松戸北	72.64	4	27	3	0	30	0
	松戸中央	78.46	4	28	7	0	35	0
	松戸西	72.32	4	28	0	0	28	0
	平均	81.82	4.00	35.00	2.40	0.00	37.40	0
第14グループ	野田	79.31	3	53	5	0	58	1
	流山	75.67	4	22	3	0	25	0
	流山中央	72.50	2	17	3	0	20	1
	野田セントラル	85.72	4	20	1	0	21	1
	平均	79.03	3.25	28.00	3.00	0.00	31.00	3

ロータリー衛星クラブ

1	市川シビックローズRSC	66.66	1	10	0	0	10	0
3	千葉コネクトRSC	100.00	2	29	2	0	31	0
10	富里グローバルRSC	56.25	2	8	0	0	8	0

ローターアクトクラブ

3	千葉マリンRAC	-	-	4	6	0	10	△1
4	市原中央RAC	-	-	2	8	0	10	0
6	鴨川RAC	-	-	3	2	0	5	1
8	千葉科学大学RAC	-	-	16	8	0	24	9
12	習志野中央RAC	-	-	1	0	0	1	△3

クラブ数 82RC + 3RSC + 5RAC

2026 年 7 月 1 日	地区会員数	2,692 人	
2026 年 7 月末日	地区会員数	2,761 人	（増減 69 人）
〃	地区男性会員数	2,476 人	（増減 54 人）
〃	地区女性会員数	285 人	（増減 15 人）
〃	地区その他会員数	0 人	（増減 0 人）

当月平均出席率 76.34 %